



# ケ ト ナ イ



ホームページ



学校ブログ

第10号 R8.1.28

電話 47-2185

発行者 校長 田口雅和

教育目標：叡智・友愛・不撓 / R7重点目標：的確な「判断」と「行動」のできる生徒の育成

## 新年の始まりにあたって

校長 田口雅和

令和8年（2026年）が始まり、早くもひと月が過ぎようとしています。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、新たな気持ちで新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

本年は丙午（ひのえうま）にあたり、「エネルギーに満ちた年」「変化と転換の年」と言われています。2月にはイタリアで「ミラノ・コルティナ冬季オリンピック」が開催されます。新しい一年を、情熱をもって前向きに歩むことで、きっと良い成果へとつながることでしょう。

さて、皆さんもご存じのように、2022年4月から成年年齢が18歳に引き下げられました。施行から4年が経とうとしていますが、長く続いた「20歳＝成人」という感覚が根強く残っており、実感が湧かないという声も聞かれます。

これからの時代を生きる子供たちには、年齢だけではなく、「人の役に立つ」「中身のある人間」として成長していくことが求められています。

本校の重点目標である『的確な判断と行動ができる生徒』は、これからの社会を生き抜く上で欠かせない力です。本年度もこの目標の実現に向け、教職員が一丸となって学校生活全般で様々な取組を進めています。特に授業では、生徒一人一人の考えや意見を大切に、全体や班で「なぜ?」「どうして?」と問いかけ合う活動を取り入れています。また、ICTを積極的に利活用し、視覚的に理解を深める学習にも力を入れています。

こうした人と人の関わりを通して、自分を見つめ直したり、他者を思いやったりする中で、「人の役に立ちたい」「みんなで協力すればできる」という気持ちが育まれていくことを期待しています。

年度末まで残り2か月となりましたが、引き続き目標の達成に向けて、確かな歩みを進めてまいります。成年年齢の引き下げにより「大人」がより身近になった今、自分の役割を見出し、その責任を果たすことが大切です。人のために努力し、期待に応えることに喜びを感じられるような生き方ができるように支援を続けていきたいと思えます。

終わりになりますが、学校では引き続き感染症予防に努めながら、教育活動を進めてまいります。生徒・保護者・地域の皆様が、健康で充実した毎日を過ごされますようお祈り申し上げます。



### 荒天等による臨時休校の連絡について

荒天等による臨時休校の場合は、できるだけ当日の朝6時頃までに、保護者にメールでお知らせいたします。吹雪や大雪が予想される日は、必ず tetoru の確認をお願いいたします。時間割等の連絡については、持ち帰っている端末の「classroom」に送りますので確認させてください。

## 北見地区管楽器個人・アンサンブルコンテスト

1月17日に、北見地区管楽器個人・アンサンブルコンテストが、遠軽町で開催されました。本校からは個人の部に2名と、アンサンブルの部にトロンボーン三重奏で3名の生徒が出場しました。

一人一人が頑張りをみせて優秀な成績を収めました。

個人の部 フルート 「歌の翼による幻想曲」 2年生 伊藤瑠香さん 銀賞  
トランペット「コンサートエチュード」 2年生 高塚想乃さん 銀賞

アンサンブルの部 トロンボーン3重奏 「スターライト・ハイウェイ」 金賞  
(2年生 藤森紗奈さん、1年生 名和晴陽さん、1年生 松本 桜さん)



## 新入生の「体験入学会」

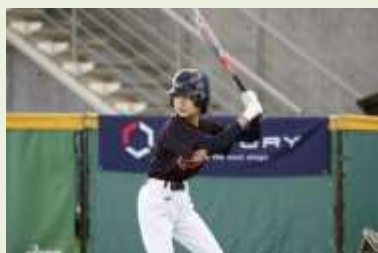
1月23日、訓子府小学校、居武士小学校の6年生を迎え、体験入学会が開催されました。来年度は転入生を含めて31名の新入生を迎え入れる予定となっています。

当日は、1年生が体験入学の全てを受けもち、校内の各教室のことや行事のことなどについて説明をしました。

また、部活動も公開し、多くの皆さんに見学してもらうことができました。



## トンボ杯争奪全道ジュニアソフトボール選抜大会



1月7日から9日まで、札幌市の「つどーむ」にて、トンボ杯争奪全道ジュニアソフトボール選抜大会が開催されました。

全道大会での高いレベルでの試合を通じて多くの経験を積み、多くの収穫があった3日間となりました。予選で胆振選抜に勝利することができたのは、これまでの努力の成果であったと思います。今後の活躍に期待しています。

<予選ディビジョン>

訓子府中 3-14 南空知選抜 訓子府中 6-3 胆振選抜

<決勝トーナメント>

訓子府中 3-15 後志選抜

## 箏（お琴）の授業

音楽で「箏（お琴）の授業」が始まっています。訓子府高校から太田先生に来てもらい音楽の授業を行っています。

今回は箏（お琴）の授業ということで、地域のお琴の先生（北原史絵さん）にもお手伝いいただいています。曲は「さくらさくら」です。全体で3回行われる和楽器の授業ですが、最終日は演奏のテストとの話があり、みんな一生懸命に取り組んでいました。



## 校内の蛍光灯がLEDに切り替わりました

校内のLED化工事が進み、教室や特別教室などの蛍光灯がLEDライトに切り替わりました。大変明るくなり、今まで以上に活動しやすくなりました。また、体育館や食堂、中央ホール、玄関などの水銀灯もLED電球に切り替わり、点灯と消灯がしやすくなりました。これまで同様に、これからも大切に使用させていただきます。

（屋外の外灯については、融雪後の工事になる箇所もあります）



## 部活動の拠点校（きょてんこう）

将来的な部活動の地域展開を視野に入れ、訓子府町と置戸町の教育委員会が話し合い、訓子府中学校を拠点校として置戸町の生徒を受け入れられるように調整しています。置戸中に部活動がなくて、訓子府中学校に部活動がある場合に、希望する生徒がいれば活動の受け皿として拠点校化を進めることとなりました。具体的に希望する生徒がいるかどうかはこれから置戸町で実施予定のアンケートなどで見えてくるようです。